

## 「知的に障害のある人のための生活支援ファイル」の 利用について

当ファイルは、「知的に障害のあるご本人が望むくらしや希望する生活の実現するためには、支援のニーズやご本人の思いを的確に把握し、支援に必要なご本人の情報をご家族・支援者の間でシェアするためのツールが必要である」との考えのもとに作られました。

よって、知的に障害のあるご本人の生活の向上を目的に、ご本人の身近な関係の方が生活支援ファイルを作成することを提案し、この活動を普及するため、ファイルを作成・利用したいと考えるすべての方に PDF データを公開し、ご自由に利用していただくことにいたしました。

### ご利用にあたっては以下の注意事項がございます

- ご自由にご利用いただけますが、販売目的の印刷はお断り致します。
- この PDF データを利用して作成された個人の情報は、流出等に注意し利用される個人の責任において管理してください。個人によって書き込まれた内容に関しては責任を負いません。
- 愛知県名古屋市内で令和3年4月時点に在住している知的障害児・者を想定して作成しております。制度などに関し、他地域にお住まいの方には当てはまらない内容が一部ございます。また、制度やサービス等は内容や名称等が変更される場合があります。

#### ※ 印刷したファイルが必要な方

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 サポートセンターbeing 瑞穂の授産製品として販売しています。また、Word 版を CD で販売しています。販売チラシをご参照ください。

知的に障害のある人たちの工賃の向上にご協力をお願いいたします。

令和4年1月

名古屋手をつなぐ育成会 くらす・まもる部会



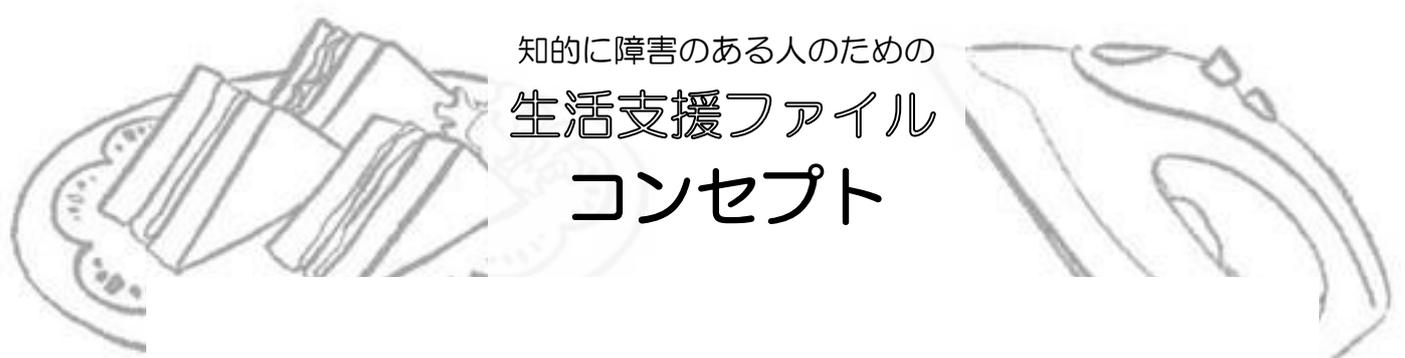
知的に障害のある人のための  
**生活支援ファイル**

令和3年度版

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度 まもる部会 作成  
令和3年度 くらす・まもる部会 発行





# 知的に障害のある人のための 生活支援ファイル コンセプト

## ●情報の「見える化」

家庭の日常の中にちりばめられているご本人の情報を、わかりやすく分類・記述して、「見える化」をはかります。

情報を整理しやすいようテーマを設定し、支援に役立つようシートに分けて、情報を分類しました。

## ●ご本人の権利を護る

ご本人が望む暮らしや希望する生活の実現に向け、支援のニーズや思いを的確に把握するためのツールを目指します。

ご本人の思いや意思を汲み取るため「たいせつにしたいこと・これからのこと」を記入するシートを設けました。

## ●情報を「シェア」

障害福祉分野の支援に必要なご本人の情報を、ご家族・支援者間でシェアするツールとなることを目指しました。

特に「フェイスシート」は全体のダイジェスト版であり、アセスメントに必要な基本情報を盛り込みました。

## ●ファイリングの提案

本人情報のデータベースとなるファイル作りをめざします。

テーマ別のシートブックで情報を分類し、関連する様々な資料を集めることを促し、わかりやすいファイルに仕上がるようアシストします。

## 1シートから 始めよう！

## ●使える資料づくり

障害年金の申請時に必要になる内容や、区分判定・障害児福祉サービスの利用の判定など、目的に合った情報（成長過程における発達・生活の記録・資料等）の記録・保管のポイントをアドバイスします。

## ●時代やニーズに応じた テーマ設定

「お金について」「災害への備え」「私のまわりの人たち」「たいせつにしたいこと・これからのこと」など、部会の声から新しいテーマを考えました。

また、時代に合わせ、IT関連の利用について記録する部分を作りました。

## ●シートの充実

シートはできるかぎり、1シート1要素で構成し、シートNo.で管理します。1枚ずつ更新し、1枚ずつ加除できます。全99シートです。

同じテーマの数種類のシートと補充用のシートを組み合わせたテーマ別シートブックは10種類(13ボックス)あります。

## ●楽しく書き貯める

ご本人の発達・障害の程度の評価や「できない」を記録するものではありません。ご本人の様子や印象に残るエピソードなどを織り交ぜてご本人「らしさ」を書き貯めることを大切にします。

記入欄の工夫で、楽しく書き込めるシートに仕上げました。

※名古屋市内にお住いの、知的に障害のある方を対象にした内容で作成してあります。

## わたしの年表

シートブック1（シート数 11）

ご本人がこれまでどのような経験をしてどんなことで喜んだり悲しんだりしてきたかを記録する年表です。

ライフステージ毎にイベントを記録します。ご本人と思い出を共有することができ、ご本人の成り立ちを理解するためのツールになります。履歴書作成にも役立ちます。

## フェイスシート

シートブック2（シート数 5）

今現在の支援に必要な情報のダイジェスト版です。福祉サービス等の利用のためのアセスメントを受けるときに必要な基本情報です。

## 発達の状況

ライフステージ別に3種類

シートブック3（シート数 4～6）

年齢ごとの発達の状況を記録していくシートです。ご本人の発達を客観的に記録することができるよう、認定などの調査項目を参考としてシートを作成しています。

療育を受ける際、福祉サービスの利用の際にもご活用ください。

## 生活の状況

ライフステージ別に2種類

シートブック4（シート数 10～15）

ご本人のふだんの生活の様子を多方面から観察し、個性や特性を捉えることで、衣・食・住生活の全体像を「見える化」します。

生活様式・習慣・身辺自立の様子などの生活像と、性格・趣味・嗜好・行動特徴などの本人像の記録は、支援を受けながらご本人らしく、心地よく、安全に暮らすための資料となります。

## 健康・医療の記録

シートブック5（シート数 15）

生まれてからの健康状態と医療の記録を残すことで、ご本人に必要な健康管理を「見える化」します。

既往歴・感染症の予防接種歴・配慮が必要な体質の把握・緊急時の対応等を記録し、健康管理を共有したり、継続したりすることを意図しています。障害年金の申請書の作成等にも役立つと思います。

## 福祉・制度利用の記録

シートブック6（シート数 10）

福祉や種々の制度の利用状況を「見える化」するシートです。

現在利用している福祉・制度を継続して利用するためや、将来必要となる福祉・制度を考える手がかりとしてご活用ください。

## お金について

シートブック7（シート数 8）

ご本人に関するお金の記録です。金銭管理の状況の他、本人がお金をどのように理解し、お金を使ってどのように暮らしているかを「見える化」します。

## 災害への備え

シートブック8（シート数 4）

多種多様な災害や想定外の災害などが増えています。警報発令時の対応の確認や、不測の事態に備えたご本人の特性にあった避難計画などを記録するシートです。

## わたしのまわりの人たち

シートブック9（シート数 4）

家族・親戚をはじめ、ご本人に関わりのある近隣・友人・同僚・ボランティア・地域・法人・企業など、ご本人をとりまく社会を「見える化」します。

相談支援サービスにおいて、公的サービス以外の社会資源の開発や活用などの手がかりになる資料です。

## たいせつにしたいこと・ これからのこと

シートブック10（シート数 4）

【わたし編】 「たいせつ」「うれしい」「たのしみ」「～したい」などをキーワードに、言葉で表すことが不得手なご本人の思いをさぐります。「こういう風に暮らしたい」というご本人の思いに寄り添い尊重するために活かしてほしいシートです。

【家族編】 親や家族として考えていることを自由に書くシートです。